

1600km離れた姉妹都市と友好を深める

5月25日に姉妹都市の沖縄県中城村へ両市村の友好と親善を深めるため、表敬訪問を行いました。

中城村とは旧飯岡町が平成16年から友好交流町村として親交しており、平成24年に姉妹都市提携を結びました。現在は市内の小学5年生が、中城村を訪問するとともに、中城村からの訪問団を迎え入れ、交流を深めています。

中城村正副議長、各常任委員長と議長室で懇談し、今後の姉妹都市交流の進め方などについて協議を行ったほか、議場にて中城村議会伊佐則勝議長と旭市議会林晴道副議長とで、市旗と村旗の交換式を執り行いました。

姉妹都市として、ますます友好が深まったと同時に、中城村の政策的事業(子ども第三の居場所、ブライダル支援事業)の概要と議会運営のICT化等について学ぶことができ、非常に実りのある訪問となりました。



議会だより編集委員と懇談



村議会代表团と交流事業の協議



伊佐議長と中城城跡を視察

栃木県那須塩原市で定例会と視察研修会を開催

7月12、13日に栃木県那須塩原市で千葉県北総地区市議会正副議長会の定例会及び視察研修会が行われました。

千葉県北総地区市議会正副議長会は、県内北総地区11市の正副議長で構成され、地域的な共通の課題や行政の広域化に伴う問題について、お互いに意見を交換し、連携を強め、親善を図るため、結成されたものです。令和5年度は木内欽市議長が会長に就任しました。

定例会では、事業計画案等に関する審議等が行われました。

視察研修会では那須塩原市議会から議会改革(活性化)の取り組みについて、那須塩原市気候変動適応センターからは市の気候変動やその影響、適応策に関する取り組みについての説明を受けました。また、コンパクトシティや中心市街活性化等を実現するために整備された2施設「みるる」と「くるる」を視察し、市民の文化力向上や地域の賑わい創出等について学ぶことができ、非常に有意義な視察研修会となりました。



北総地区11市の定例会を開催



那須塩原市図書館「みるる」を視察

ここを視察してきました

- 那須塩原市図書館「みるる」
- 那須塩原市まちなか交流センター「くるる」